

【必読】プロジェクト説明スライド作成について

【プロジェクト説明スライドとは】

- 社会的課題の解決と地域活性化を実現する革新的なプロジェクトアイデアについて、その内容やビジネスモデル等をまとめたもの
- 本資料に基づき、イノベーション関係の有識者で構成される「革新事業創造戦略会議」において審査を行う。
 - ※ 「革新事業創造事業費補助金」の交付には、「革新事業創造戦略会議」での審査を経て県から革新事業として採択を受けることが必要となる。

【作成時のルール】

- 各スライドの“**記載事項**”および**審査基準（次ページ）**を念頭に資料を作成してください。
- 各スライドにある“**記載する際のポイント**”を踏まえて資料を作成してください。
- 必要に応じてイラスト・グラフ・写真等を挿入してください。
- **記載事項が1枚に収まりきらない場合、ページを追加してください。**
- **各ページについて“記載事項”を満たしていれば、書式・レイアウト・デザイン等は変更可能です。（既存資料を差し込んでいただいても差し支えありません。）**
- **各ページには革新事業創造提案プラットフォーム「A-IDEA」の「アイデア」ページへのプロジェクト内容登録や革新事業創造事業費補助金の申請書類と共通する部分があります。P.5の表に従って、スライドの内容をそれぞれの様式の所定箇所に記入してください。**

< 凡例 >

【A-IDEA】：革新事業創造提案プラットフォーム「A-IDEA」の「アイデア」登録ページ

<https://a-idea.jp/msys/main/index.php?=>

【申請書】：革新事業創造事業費補助金の申請書類

<https://a-idea.jp/news/2024031401/>

革新事業創造提案プラットフォーム「A-IDEA」へのアイデア登録する際に、本資料は“アイデアに関連する詳細なデータファイル”への登録は不要です。

革新事業創造事業費補助金の申請書類と合わせてteishutsu@a-idea.jpまでご提出ください。

- 提出〆切
5月14日（火）午後5時
- 提出先
teishutsu@a-idea.jp

審査基準

項目	内容
(ア) 革新性	<ul style="list-style-type: none">・ 全国初、都道府県初など新規性や独自性があるか・ 排他的優位性があるか（他者にはない技術を活用した製品・サービスを提供する内容となっているか）。
(イ) 必要性	<ul style="list-style-type: none">・ 愛知県特有の社会課題の解決又は全国的な社会課題の先導的な解決を図るプロジェクト若しくは愛知県の強みを活用して地域の活性化を図るプロジェクトであるか。・ 戦略における取組の方向性に沿ったプロジェクトであるか。
(ウ) 共創性	<ul style="list-style-type: none">・ プロジェクトの構成員の役割分担が明確かつ適切か。・ 成果の高度化や実現時期の前倒しなど、共創の効果が発揮されるプロジェクトであるか。
(エ) 実現性	<ul style="list-style-type: none">・ 提案者自身が主たるプレーヤーとして技術・資金・人材等を投入してプロジェクトを推進するか。・ 社会実装までのスケジュールが明確になっているか。・ 経済的な自立性や公共の歳出削減などプロジェクト自体に持続可能性が備わっているか。
(オ) インパクト	<ul style="list-style-type: none">・ プロジェクトの成果として、地域や社会、住民にどのような好影響や変化が生じるか、明確かつ具体的に描けているか。・ プロジェクトの成果を国・地域の内外を問わず波及することが見込めるか。・ 新市場の開拓や業界のトップランナー交代など社会経済の変革を引き起こしうるプロジェクトか。

プロジェクト説明スライドの記載項目・主な評価ポイント

目次	項目	主な評価ポイント				
		革新性	必要性	共創性	実現性	インパクト
1. アイディアサマリー	1-1 会社概要	-				
	1-2 アイディアの概要					
	1-3 審査基準との関連性					
2. 現状の課題とその背景	2-1 解決する社会課題・想定される顧客		○			
3. 取組内容	3-1 社会課題解決を図るソリューション	○	○			
4. ビジネスモデル	4-1 ステークホルダーとの関係・ヒト/モノ/カネ/情報の流れ			○	○	
	4-2 収支の見通し					
5. 革新性と成果	5-1 革新性・優位性	○				○
	5-2 アイディア実現による成果					
6. 実施体制	6-1 構成員・役割分担			○	○	
7. ロードマップ	7-1 実現までのロードマップ				○	○
参考資料（任意）		-				

プロジェクト説明スライド・「アイデア」ページへの登録・補助金の申請書類 関係性イメージ



A-IDEA「アイデア」ページへの登録

システムによる関連する
アイデア・シーズの提案、
セレンディピティの誘発



マッチング

共創体制の構築



自律的な
オープンイノベーションの
実現

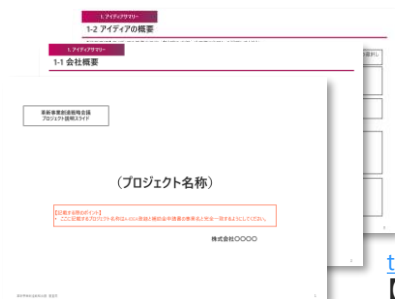


スライドの内容を
テキストデータで登録
【5/14（火）午後5時〆切】



プロジェクト
アイデア

スライド作成



プロジェクト説明スライド



teishutsu@a-idea.jpへ提出
【5/14（火）午後5時〆切】



（6月）
革新事業創造戦略会議

プレゼンテーション審査



2024年度の実行内容の詳細
+ プロジェクト経費（うち補助対象経費）の記載



革新事業創造事業費補助金
申請書類



teishutsu@a-idea.jpへ提出
【5/14（火）午後5時〆切】

（7月）革新事業の採択



イノベーションプロジェクトの推進



プロジェクト説明スライド・「アイデア」ページへの登録・補助金の申請書類 項目対応表

各フォーマットは記載すべき内容がそれぞれ対応しているので、下表に従って記入してください。

頁	プロジェクト説明スライド	A-IDEA「アイデア」ページへの登録	革新事業創造事業費補助金 申請書類
1	タイトルスライド プロジェクト名称	・ 提案するプロジェクトの名称	(様式第1) 1 補助事業の名称
3	1-2 アイディアの概要 ・ 重点政策分野	・ 該当する重点政策分野	—
3	1-2 アイディアの概要 ・ 社会課題 ・ 取組内容 ・ 達成される成果	・ プロジェクトの概要	別紙 (様式第1 関係) 1 目的及び効果 2 内容及び実施方法
5	2-1 解決する社会課題・想定される顧客	・ 現状の課題やその背景	別紙 (様式第1 関係) 1 目的及び効果
6	3-1 社会課題解決を図るソリューション	・ 取組内容	別紙 (様式第1 関係) 2 内容及び実施方法
7	4-1 ステークホルダーとの関係・ヒト/モノ/カネ/情報の流れ	・ 取組内容 ・ 提案者自身がプロジェクトの実現に提供する資源や貢献	別紙 (様式第1 関係) 2 内容及び実施方法
8	4-2 収支の見通し	・ 実現までのロードマップ	—
9	5-1 革新性・優位性	・ プロジェクトの革新性	—
10	5-2 アイディア実現による成果	・ プロジェクトの実現により達成される成果	別紙 (様式第1 関係) 1 目的及び効果
11	6-1 構成員・役割分担	・ 実施体制、プロジェクトの構成員の役割分担 ・ 提案者自身がプロジェクトの実現に提供する資源や貢献	必要に応じて (様式第1) 7 共同で補助事業を実施する事業者
12	7-1 実現までのロードマップ	・ プロジェクト実現のボトルネック ・ 実現までのロードマップ	別紙 (様式第1 関係) 3 スケジュール

※A-IDEA、補助金交付申請書類ともに独自記入箇所もあるのでご注意ください。